

Pioneer CDJ-2000/CDJ-900/CDJ-850/CDJ-350

「Scratch Live」 接続ガイド

CDJ のファームウェアを最新のバージョンにアップデートする

Scratch Live と接続する前に、CDJ のファームウェアを最新のバージョンにアップデートしてください。

- 1 CDJ 本体のファームウェアのバージョンは、[UTILITY] 画面で確認できます。
詳しくは、CDJ の取扱説明書をご覧ください。
- 2 ファームウェアの最新バージョンの情報は、以下のページで確認できます。

<http://www.prodjnet.com/support/>

手順 1 で確認した CDJ のファームウェアが最新でない場合は、上記のページより最新のファームウェアをダウンロードし、アップデートを行ってください。

Scratch Live を最新のバージョンにアップデートする

古いバージョンの Scratch Live では、お使いの CDJ をサポートしていない場合があります。Scratch Live と CDJ を接続する前に、Scratch Live を最新のバージョンにアップデートしてください。

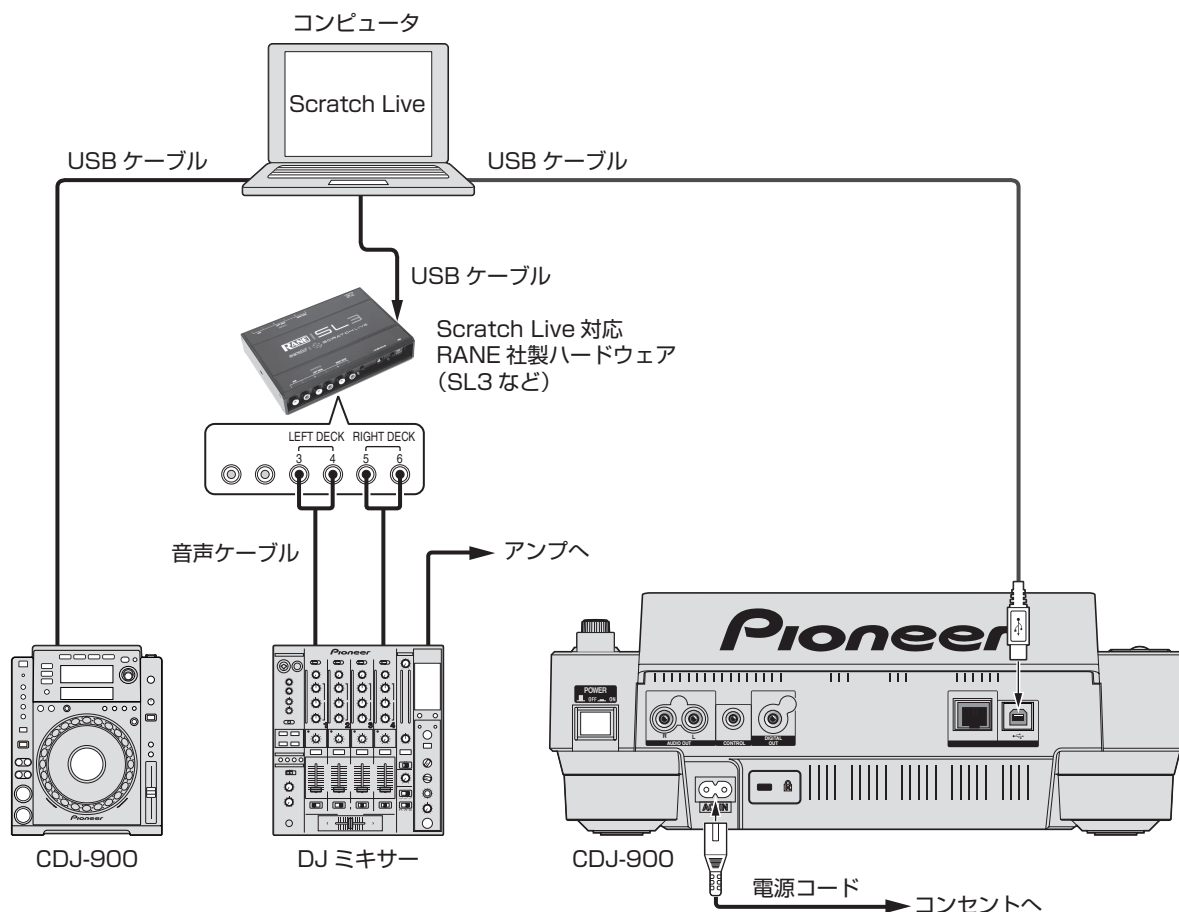
Scratch Live は、Serato 社のサイト (<http://serato.com/>) よりダウンロードできます。

接続のしかた

CDJ（使用する台数分）とコンピュータを、USB ケーブルで接続します。

ここでは CDJ-900 を例に説明しています。CDJ-2000、CDJ-850、CDJ-350 も接続のしかたは同じです。

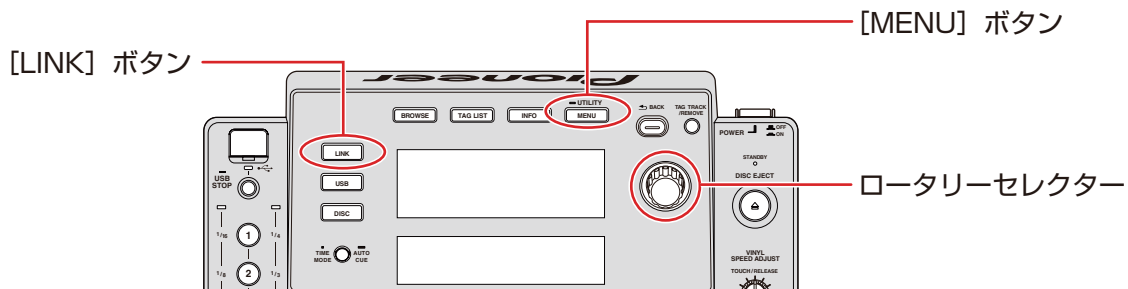
Serato Scratch Live との接続



「Scratch Live」のコントローラーとして CDJを設定する

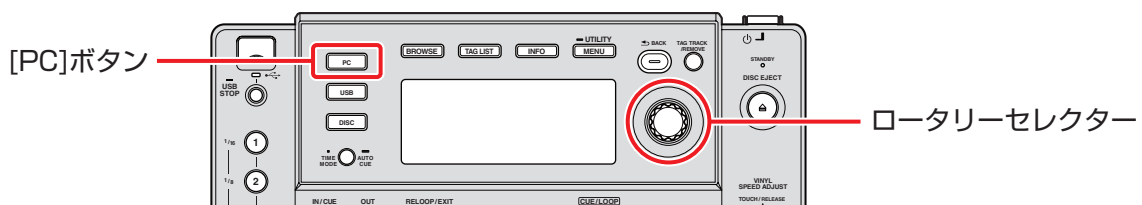
接続が完了したら、各機器の電源を入れ、Scratch Live を起動します。つぎに以下の手順で CDJ を設定してください。

CDJ-2000/CDJ-900 の場合



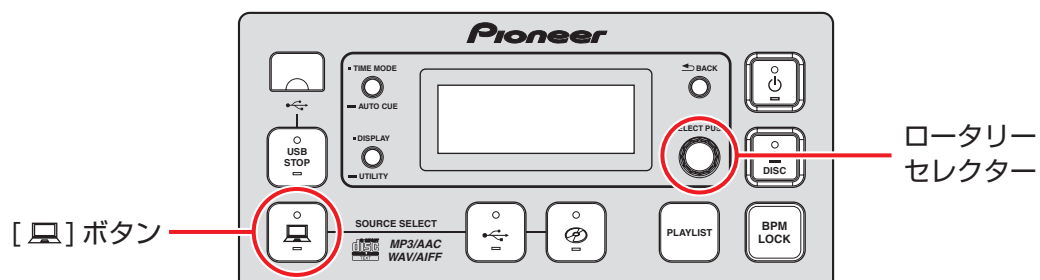
- 1 CDJ の [LINK] ボタンを押します。本体表示部に [CONTROL MODE(HID STANDARD)] と表示されている場合は、CDJ の [MENU] ボタンを 1 秒以上押し、[UTILITY] モードに入ります。ロータリーセレクターを使って [HID SETTING] の [ADVANCED] を選択します。ロータリーセレクターを押すと決定です。
[MENU] ボタンを押して、[UTILITY] モードを終了します。
- 2 CDJ の [LINK] ボタンを押して、「CONTROL MODE (HID ADVANCED)」の「USB MIDI」を選択します。ロータリーセレクターを押して決定します。
CDJ が「Scratch Live」に認識されます。
・ [USB MIDI] は、CDJ とコンピュータの USB 通信ができていないと表示されません。
- 3 CDJ の本体表示部に「DECK:1?」と表示されますので、ロータリーセレクターを回して、コントロールするデッキを選択します。ロータリーセレクターを押すと決定です。
以上の設定で、CDJ で「Scratch Live」をコントロールすることが可能になります。

CDJ-850 の場合



- 1 CDJ の [PC] ボタンを押します。
- 2 CDJ の本体表示部に「SELECT DECK」と表示されますので、ロータリーセレクターを回して、コントロールするデッキを選択します。ロータリーセレクターを押すと決定です。
以上の設定で、CDJ で「Scratch Live」をコントロールすることが可能になります。

CDJ-350 の場合



- 1 CDJの [DECK] ボタンを 1 秒以上押します。
- 2 CDJの本体表示部に「SELECT DECK」と表示されますので、ロータリーセクターを回して、コントロールするデッキを選択します。ロータリーセクターを押すと決定です。

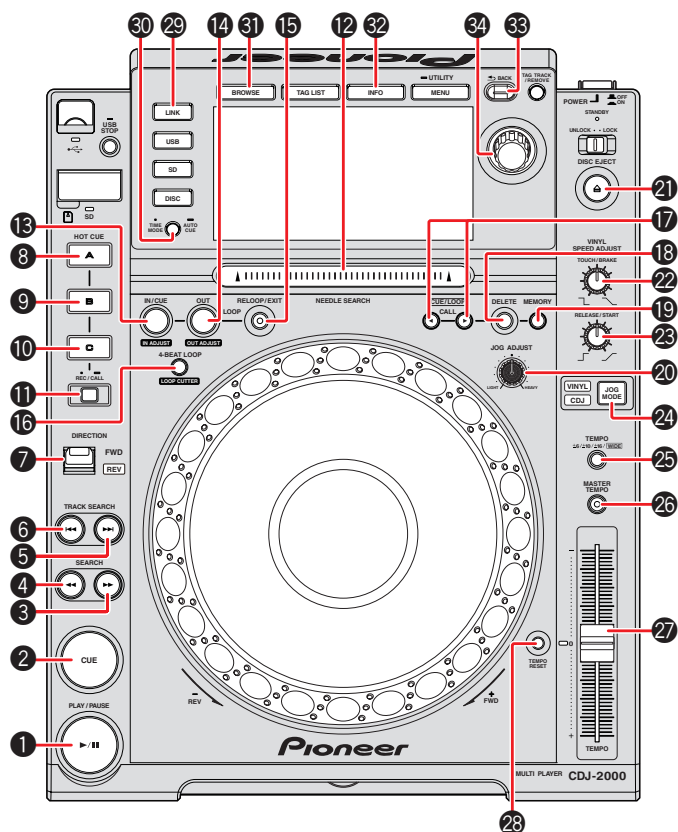
以上の設定で、CDJで「Scratch Live」をコントロールすることが可能になります。

CDJのボタンで「Scratch Live」を操作する

デフォルトの設定はつぎのとおりです。

CDJ-2000

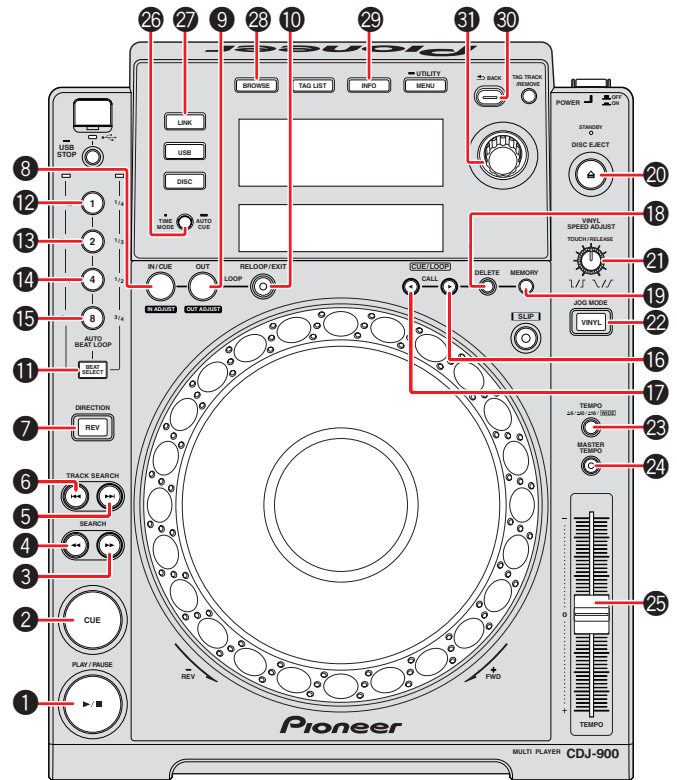
CDJ-2000のボタン	Scratch Liveでの機能	
1	PLAY/PAUSE	再生のオン / オフを切り替えます。
2	CUE	CDJのCUEボタンと同様に、キューポイントの設定をしたり、キューポイントに戻ったりできます。
3	SEARCH ►►	早送り。
4	SEARCH ◄◄	早戻し。
5	TRACK SEARCH ►►	次のトラックの先頭に進みます。
6	TRACK SEARCH ◄◄	前のトラックの先頭に戻ります。
7	DIRECTION	再生方向（通常再生、逆再生）を切り替えます。
8	HOT CUE A	キューポイント1に移動します。記録モードのときは、キューポイントを現在の再生位置にセットします。
9	HOT CUE B	キューポイント2に移動します。記録モードのときは、キューポイントを現在の再生位置にセットします。
10	HOT CUE C	キューポイント3に移動します。記録モードのときは、キューポイントを現在の再生位置にセットします。
11	REC/CALL	ホットキュー記録モードに切り替えます。
12	NEEDLE SEARCH	ニードルサーチパッドに指でタッチして曲をスクロールできます。
13	IN/CUE (IN ADJUST)	ループインポイントを設定します（もう一度押すとループインポイントを調整でき、さらにもう一度押すとループイン編集モードを終了します）。
14	OUT (OUT ADJUST)	ループアウトポイントを設定します（もう一度押すとループアウトポイントを調整でき、さらにもう一度押すとループアウト編集モードを終了します）。
15	RELOOP/EXIT	現在のループのオン / オフを切り替えます。オンの時に押すと、ループインポイントから再生を始めます。
16	4-BEAT LOOP/ LOOP CUTTER	4拍のループを作成します（さらに続けて押すと、2拍、1拍と半拍ずつ切り替わります）。
17	CUE/LOOP CALL ◄►	次または前のループスロットに移動します。
18	DELETE	現在のループスロットを削除します。
19	MEMORY	現在のループスロットにループを保存します。
20	JOG ADJUST	プлатターの感度を調整します。
21	DISC EJECT	現在の曲をアンロードします。 ※CDJに入っているCDも排出されます。
22	TOUCH/BREAK	再生が停止するまでの速度を調整します。



CDJ-2000のボタン	Scratch Liveでの機能	
23	RELEASE/START	通常の再生に戻るまでの速度を調整します。
24	JOG MODE	プлатターのジョグモードとスクラッチモードを切り替えます。
25	TEMPO	テンポの可変範囲、+/-6、10、16、100% (WIDE) を切り替えます。
26	MASTER TEMPO	キーロックのオン / オフを切り替えます。
27	TEMPO	ピッチスライダを調整します。
28	TEMPO RESET	ピッチをゼロにリセットします。
29	LINK	PCコントロールモードに切り替えます。
30	TIME MODE (AUTO CUE)	経過時間と残り時間の表示を切り替えます。
31	BROWSE	ライブラリーをブラウズします。
32	INFO	ソング情報を表示します。
33	BACK	Crates セレクターに戻ります。
34	ロータリーセレクター	ライブラリーをスクロールします（クレート/ソング/ブラウズ）。ロータリーセレクター押すと選択された曲の読み込み、もしくはカーソル位置への移動ができます。

CDJ-900

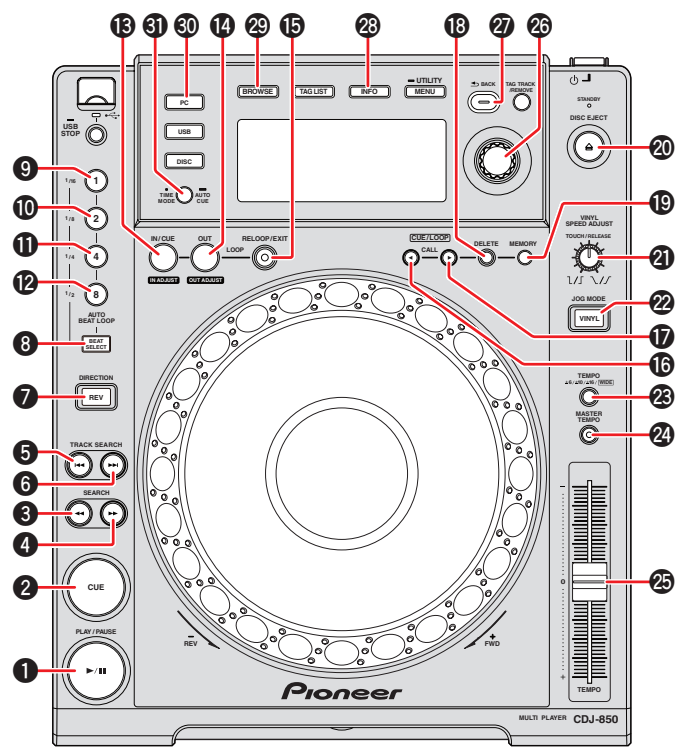
CDJ-900 のボタン		Scratch Live での機能
1	PLAY/PAUSE	再生のオン / オフを切り替えます。
2	CUE	CDJのCUE ボタンと同様に、キューポイントの設定をしたり、キューポイントに戻ったりできます。
3	SEARCH ►►	早送り。
4	SEARCH ◄◄	早戻し。
5	TRACK SEARCH ►►	次のトラックの先頭に進みます。
6	TRACK SEARCH ◄◄	前のトラックの先頭に戻ります。
7	DIRECTION	再生方向（通常再生、逆再生）を切り替えます。
8	IN/CUE (IN ADJUST)	ループインポイントが設定されます（もう一度押すとループインポイントを調整でき、さらにもう一度押すとループイン編集モードを終了します）。
9	OUT (OUT ADJUST)	ループアウトポイントが設定されます（もう一度押すとループアウトポイントを調整でき、さらにもう一度押すとループアウト編集モードを終了します）。
10	RELOOP/EXIT	現在のループのオン / オフを切り替えます。オンの時に押すと、ループインポイントから再生を始めます。
11	BEAT SELECT	オートループの拍数を設定します。（1 拍、2 拍、4 拍、8 拍）と（1/16 拍、1/8 拍、1/4 拍、1/2 拍）の切り替えを行ないます。
	BEAT SELECT (長押し)	BEAT SELECT ボタンを長押しすると（1/4 拍、1/3 拍、1/2 拍、3/4 拍）に切り換わります。
12	1	1 拍のオートループのオン / オフを切り替えます。
13	2	2 拍のオートループのオン / オフを切り替えます。
14	4	4 拍のオートループのオン / オフを切り替えます。
15	8	8 拍のオートループのオン / オフを切り替えます。
16	CUE/LOOP CALL ►	次のループスロットに移動します。
17	CUE/LOOP CALL ◄	前のループスロットに移動します。
18	DELETE	現在のループスロットを削除します。
19	MEMORY	現在のループスロットにループを保存します。
20	DISC EJECT	現在の曲をアンロードします。 ※ CDJ に入っている CD も排出されます。



CDJ-900 のボタン		Scratch Live での機能
21	TOUCH/RELEASE	再生が減速して停止するまでの速度と、通常の再生に戻るまでの速度を調整します。
22	JOG MODE	プлатターのジョグモードとスクラッチモードを切り替えます。
23	TEMPO	テンポの可変範囲、+/-6、10、16、100% (WIDE) を切り替えます。
24	MASTER TEMPO	キーロックのオン / オフを切り替えます。
25	TEMPO	ピッチスライダを調整します。
26	TIME MODE	経過時間と残り時間の表示を切り替えます。
27	LINK	PC コントロールモードに切り替えます。
28	BROWSE	ライブラリーをブラウズします。
29	INFO	ソング情報を表示します。
30	BACK	Crates セレクターに戻ります。
31	ロータリーセレクター	ライブラリーをスクロールします（クレーン / ソング / ブラウズ）。ロータリーセレクターを押すと曲の読み込み、もしくはカーソル位置への移動ができます。

CDJ-850

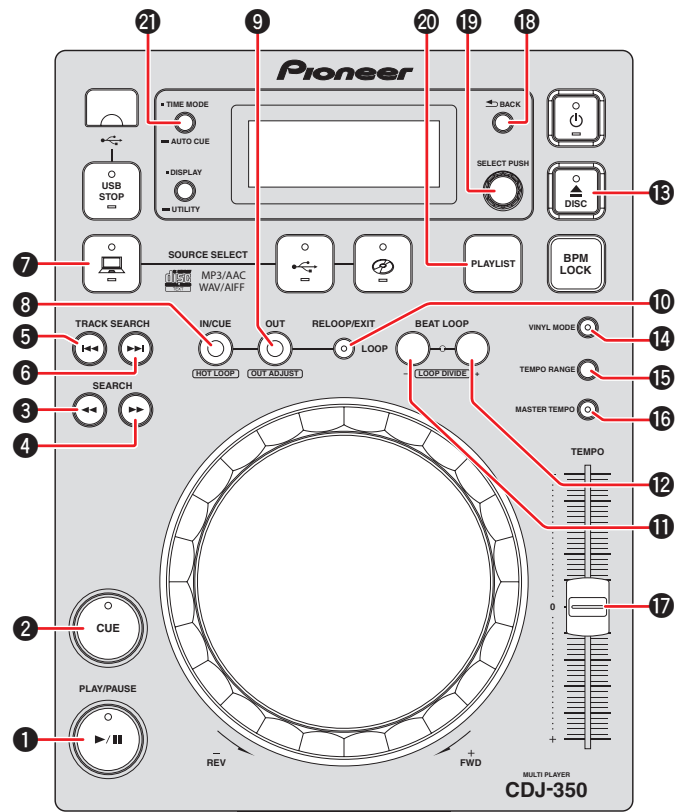
CDJ-850 のボタン		Scratch Live での機能
1	PLAY/PAUSE	再生のオン / オフを切り替えます。
2	CUE	CDJのCUEボタンと同様に、キューポイントの設定をしたり、キューポイントに戻ったりできます。
3	SEARCH ◀◀	早戻し。
4	SEARCH ▶▶	早送り。
5	TRACK SEARCH ◀◀	前のトラックの先頭に戻ります。
6	TRACK SEARCH ▶▶	次のトラックの先頭に進みます。
7	DIRECTION	再生方向（通常再生、逆再生）を切り替えます。
8	BEAT SELECT	オートループの拍数を設定します。（1拍、2拍、4拍、8拍）と（1/16拍、1/8拍、1/4拍、1/2拍）の切り替えを行ないます。
9	1	オートループのオン / オフを切り替えます（Beat Selectの設定により、1拍または1/16拍）。
10	2	オートループのオン / オフを切り替えます（Beat Selectの設定により、2拍または1/8拍）。
11	4	オートループのオン / オフを切り替えます（Beat Selectの設定により、4拍または1/4拍）。
12	8	オートループのオン / オフを切り替えます（Beat Selectの設定により、8拍または1/2拍）。
13	IN/CUE (IN ADJUST)	ループインポイントを設定します（もう一度押すとループインポイントを調整でき、さらにもう一度押すとループイン編集モードを終了します）。
14	OUT (OUT ADJUST)	ループアウトポイントを設定します（もう一度押すとループアウトポイントを調整でき、さらにもう一度押すとループアウト編集モードを終了します）。
15	RELOOP/EXIT	現在のループのオン / オフを切り替えます。オンの時に押すと、ループインポイントから再生を始めます。
16	CUE/LOOP CALL ◀	前のループスロットに移動します。
17	CUE/LOOP CALL ▶	次のループスロットに移動します。
18	DELETE	現在のループスロットを削除します。
19	MEMORY	現在のループスロットにループを保存します。
20	DISC EJECT	現在の曲をアンロードします。 ※CDJに入っているCDも排出されます。



CDJ-850 のボタン		Scratch Live での機能
21	TOUCH/RELEASE	再生が減速して停止するまでの速度と、通常の再生に戻るまでの速度を調整します。
22	JOG MODE	プлатターのジョグモードとスクラッチモードを切り替えます。
23	TEMPO	テンポの可変範囲、+/-6、10、16、100% (WIDE) を切り替えます。
24	MASTER TEMPO	キーロックのオン / オフを切り替えます。
25	TEMPO	ピッチスライダーを調整します。
26	ロータリーセレクター	ライブラリーをスクロールします（クレート / ソング / ブラウズ）。ロータリーセレクターを押すと曲の読み込み、もしくはカーソル位置への移動ができます。
27	BACK	Crates セレクターに戻ります。
28	INFO	ソング情報を表示します。
29	BROWSE	ライブラリーをブラウズします。
30	PC	PC コントロールモードに切り替えます。
31	TIME MODE	経過時間と残り時間の表示を切り替えます。

CDJ-350

CDJ-350 のボタン		Scratch Live での機能
1	PLAY/PAUSE	再生のオン / オフを切り替えます。
2	CUE	CDJのCUE ボタンと同様に、キューポイントの設定をしたり、キューポイントに戻ったりできます。
3	SEARCH ◀◀	早戻し。
4	SEARCH ▶▶	早送り。
5	TRACK SEARCH ◀◀	前のトラックの先頭に戻ります。
6	TRACK SEARCH ▶▶	次のトラックの先頭に進みます。
7		PC コントロールモードに切り替えます。
8	IN/CUE (HOT LOOP)	ループインポイントが設定されます (もう一度押しとループインポイントを設定でき、さらにもう一度押しとループイン編集モードを終了します)。
9	OUT (OUT ADJUST)	ループアウトポイントが設定されます (もう一度押しとループアウトポイントを設定でき、さらにもう一度押しとループアウト編集モードを終了します)。
10	RELOOP/EXIT	現在のループのオン / オフを切り替えます。オンの時に押しと、ループインポイントから再生を始めます。
11	BEAT LOOP -	ループがオンのときはループの長さを半分にします。ループがオフのときは保存されているループをスクロールします。
12	BEAT LOOP +	ループがオンのときはループの長さを2倍にします。ループがオフのときは保存されているループをスクロールします。
13	DISC ▲	現在の曲をアンロードします。 ※CDJに入っているCDも排出されます。
14	VINYL MODE	プлатターのジョグモードとスクラッチモードを切り替えます。
15	TEMPO RANGE	テンポの可変範囲、+/-6、10、16、100% (WIDE) を切り替えます。
16	MASTER TEMPO	キーロックのオン / オフを切り替えます。



CDJ-350 のボタン		Scratch Live での機能
17	TEMPO	ピッチスライダーを調整します。
18	BACK	Crates セレクターに戻ります。
19	ロータリーセレクター	ライブラリーをスクロールします (クレート / ソング / ブラウズ)。ロータリーセレクターを押すと曲の読み込み、もしくはカーソル位置への移動ができます。
20	PLAYLIST	現在選択されているトラックを Prepare Crate に追加します。
21	TIME MODE	経過時間と残り時間の表示を切り替えます。

・「Scratch Live」は、Serato Audio Research 社の登録商標です。